



GPU専用データセンターを運営する「株式会社ハイレゾ」

国内最大規模の第2データセンターを開設

2019年から能登中核工業団地で「GPU専用データセンター」を運営するIT企業(株)ハイレゾ(東京)が、昨今のAI・ディープラーニングなどの需要拡大を受け、国内最大規模の「第2データセンター」を建設し、8月29日(月)に開所式がありました。

センターは年間を通して外気でサーバーを冷却。廃熱効率に優れた「違い棚屋根方式」で、エアコンを使用せず空調電力を90%削減し、脱炭素を推進するデータセンターです。センターで運用するGPUサーバーは、画像や人工知能(AI)などの膨大な情報処理を高速で行うことができます。

志倉喜幸社長は、複数のデータセンターを増設する方針を示し「世界に誇る新たな産業として発展させたい」と話しました。



開所式でくす玉を割る小泉町長(左)、馳知事(中央)と志倉社長(右)



2



1



4



3

1. 新設した第2データセンター(延べ床面積3千㎡)
2. 開所式では、馳知事、小泉町長、水谷和久北陸電力副社長、江崎浩東大大学院教授が祝辞を贈った
3. 工場見学会では、金箔を施したGPUサーバーも公開
4. 第2データセンターの開所を祝う鏡開き



遊覧船事故を想定して行われた水難救助訓練

羽咋都市広域圏事務組合消防本部

遊覧船事故を想定し合同水難救助訓練

北海道・知床沖で4月に観光船が沈没した事故を受け、羽咋都市広域圏事務組合消防本部は、9月13日(火)と14日(水)の2日間、福浦港の水の溜で、能登金剛遊覧船・県漁協福浦港出張所と初めて合同訓練を実施しました。訓練は、遊覧船が岩礁に座礁し、乗客4人が取り残され、1人が海へ転落して行方不明になったと想定。隊員は船外機付き救命ボートで救助に向かい、遊覧船に残された乗客を救出し、水深9mの海に潜って人形を引き上げました。地元漁師も伝馬船で乗客を救出し、各団体が一丸となり災害時の連携を確認しました。

志賀町少林寺拳法協会

県大会優勝・準優勝、全国大会に出場

7月に能美市で開催された石川県少林寺拳法大会で1・2位となった5人が、9月14日(水)に間嶋教育長を訪ね、11月に大阪で開催される全国大会での健闘を誓いました。「全国大会では全力を尽くして自分の力を試したい」「必ず予選突破したい」などと抱負を述べました。

選手名	出場種目	県大会
林 勝嗣	一般男子五段以上の部	優勝
林 真衣(志賀中1)	中学生の部 組演武	準優勝
西浦 希華(志賀中1)		
林 胡佑(志賀小3)	小学生の部B 組演武	優勝
西浦 颯夏(志賀小3)		



(左から) 林勝嗣さん、西浦颯夏さん、林胡佑さん、林真衣さん、西浦希華さん



(左から) 川本羽咋警察署長、谷口交通部長、林専務理事、小泉町長、寺井町交通安全協会長、谷内町街頭交通推進隊長、吉村環境安全課長

志賀町に感謝状

交通死亡事故ゼロ1000日達成

8月3日(水)、志賀町は町内交通死亡事故ゼロの継続日数が1000日を達成しました。石川県警の谷口剛交通部長と石川県交通安全協会の林邦彦専務理事が、小泉町長に感謝状と記念品の盾を手渡しました。谷口交通部長は「さまざまな交通安全対策をいただいていることに感謝します」と伝え、小泉町長は「気持ちを新たにして、2000日につながられるように頑張っていきたい」と応じました。

町内では、2019年11月6日以来、1000日連続死亡事故がなく、人口2万人以上3万人未満の町として感謝状の基準を満たしました。

志賀中学校の野球部・吹奏楽部が県代表として初出場

東日本大会・北陸大会で活躍、喜びを報告

8月25日(木)、志賀中野球部と吹奏楽部の代表生徒が、間嶋教育長に県代表として初出場した大会の報告をしました。

野球部は、7月の県中学校体育軟式野球大会で3位入賞。8月13日(土)から水戸市であった東日本少年軟式野球大会に初出場し、千葉市の真砂中と対戦、一回戦を勝利しました。3年の泉侑輝主将は「県大会予選でこれまで勝てなかった宝達中を制し、結果を残せて良かった」と話しました。

吹奏楽部は、7月の県吹奏楽コンクールで金賞に輝き、8月12日(金)に金沢市であった北陸吹奏楽コンクールで銅賞を獲得。3年の吉野結菜部長は「部員18人と少人数でもいい演奏ができ、貴重な経験ができた」と語りました。



(左から) 吹奏楽部の中村美結副部長と吉野部長、間嶋教育長、野球部の泉主将と大黒敬太・舛岡優樹副主将



(左から) 間嶋教育長、松田さん、茂尾さん、鳥越協会長

志賀町パークゴルフ協会が県代表として初出場

松田さんと茂尾さん県代表で全国大会へ

9月16日(金)から18日(日)に札幌市で行われる全日本パークゴルフ大会に県代表として出場する松田光雄さんと茂尾恵子さんが間嶋教育長を訪ね、活躍を誓いました。

県代表には男女3人ずつが選ばれ、志賀町パークゴルフ協会員が出場するのは初めてです。松田さんは「石川のレベルの高さを示したい」、茂尾さんは「できる限り頑張ります」と抱負を述べました。間嶋教育長は「健康管理をしっかりして、上位入賞目指してください」と激励しました。

町パークゴルフ協会の鳥越善次郎会長が同行しました。

志賀高校レスリング部が全国大会で奮闘

角出金メダル、能瀬銅メダル

8月17日(水)から19日(金)の間、大阪府堺市で開催された全国高校生グレコローマンレスリング選手権で好成績をおさめた志賀高校レスリング部の2人が、30日(火)、小泉町長に報告しました。

3年の角出直生さんは、男子71kg級で県勢初の優勝を果たしました。3年の能瀬龍樹選手は、男子125kg級で3位に入る健闘を見せました。2人は「次は国体で優勝し、オリンピック金メダルが目標」と意気込みました。

選手名(学年)	出場種目	大会結果
角出 直生(3年)	71kg級	1位
能瀬 龍樹(3年)	125kg級	3位



(左から) 能瀬さん、角出さん